

教育課程部会の報告

宇治市小中一貫教育推進協議会
教育課程部会長 宮脇 浩

小中一貫教育における教育課程を編成する上で必要な事項を検討するため、宇治市小中一貫教育課程検討委員会を組織し活動しました。

1 平成22年度の課題

平成21年度の検討委員会での確認事項に基づき、今年度は教科等専門部会を設置し、「義務教育9年間を見通すことのできる年間指導計画」の小学校編の作成を行うこと。

2 活動状況

第1回検討委員会 平成22年6月21日(月)
教科等専門部会部会長・副部会長会議 平成22年7月12日(月)
各教科等専門部会 平成22年10月～3月に随時開催

※ この他に必要に応じて、委員長、副委員長、事務局担当者会議を開催した。

3 教育課程編成にあたっての留意事項について

義務教育9年間の円滑な接続に配慮した指導が行えるよう検討・作成された年間指導計画の様式により各教科等の年間指導計画(案)を作成することを確認した。

4 成果物

義務教育9年間を見通すことのできる年間指導計画集(小学校編)

作成例

義務教育9年間の円滑な接続に配慮した「義務教育9年間を見通すことのできる」年間指導計画案 【算数】 小学校 第5学年										
単元名	準備運動	単元目標	約分、通分の意味と、その方法を理解する。	指導時期	9月下旬～10月中旬	総時間数	17時間			
8 分数		異分母分数の加減計算と整数による乗除計算ができる。 分数の第二義を知り、分数と整数、小数の関係を理解する。								
観点別目標	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解						
	○分数の加減、分数と整数の乗除を使う問題を解いたり、商を分数で表すよすががわり、進んで分数の計算をし性り性質を調べたりしようとする。	○異分母分数の加減方法を筋道を立てて考えることができる。 ○分数に整数をかけたり分数を整数でわったりすることの意味をよすがで考えることができる。 ○分数、小数、整数の間の関係を考えることができる。	○単位数の考えに着目して、異分母分数の加法減法ができる。 ○分数に整数をかけたり分数を整数でわったりする計算を正しくすることができる。 ○分数の第二義を使って、分数を小数で表すことができる。	○等しい分数とその性質を知り、分数の約分、通分について理解することができる。 ○分数に整数をかけたり分数を整数でわったりすることの意味を理解することができる。 ○等しい分数、商としての分数の意味、分数と小数と整数の関係を理解できる。						
次	小単元名	時数	指導内容	指導方法	指導形態	下学年等での既習事項	上学年等での学習事項	指導上の留意点	観点別評価標準	教材・教具
1	*準備運動 (課題設定) 等しい分数 (4)	1	・次単元のレディネスチェック	少人数	3学年 「分数」 ・分数の意味と表し方 ・同分母分数の大小 ・同分母分数の加減	6学年 「分数の乗除」 ・分数×分数 ・分数÷分数	・分数についての既習事項と本習事項を整理し、異分母分数の大小比較のよりよい方法を考えさせる。 ・分数の分母を分子に、同じ数をかけてもわっても分数の大きさは変わらないという性質から、いつでも等しい分数をつくることのできることを理解させる。 ○分数はその代表として、既約分数で必ず習慣を身につけさせる。 ・最小公倍数を使えば、簡単な分数になって通分をするには都合がよいことに気づかせる。	・異分母分数の大小比較から、既習事項を活用したり、よりよい方法を意図的に考えようとする。【関・意・態】 ・異分母でも大きさが等しい分数があることから、公倍数により分母を等しくすればよいと考えることができる。【考え方】 ・手順よく分母の最小公倍数最大公約数を活用して通分、約分をすることができる。【技能】 ・分数の性質を使って、通分、約分の意味とその仕方が理解できる。【知識・理解】	・分数カード ・分数数直線	
	分数のたし算・ひき算 (4)	1	・異分母分数のたし算をする。	少人数	4学年 「分数」 ・1より大きい分数 ・分数の分類 ・1より大きい同分母分数の加減	5学年 「整数の見方」 ・倍数・奇数	「1」の単位表示の変更についてふれておく。 ・異分母分数の加減計算は、通分して単位分数をそろえれば計算することができることに気づかせる。 ○計算結果を既約分数に表すとともに計算の習慣を確立。 ・帯分数を仮分数に直せば計算できるが、帯分数は整数と真分数の和で表されていることをとらえ、計算できるように気づかせる。	・異分母分数のたし算やひき算を意図的に解こうとする。【関・意・態】 ・異分母分数のたし算やひき算は、分母をそろえれば既習の計算と同じと考えることができる。【考え方】 ・異分母分数の加減ができ、計算結果を約分することができる。【技能】 ・帯分数を含む異分母分数のたし算やひき算の計算をすることができる。 ・異分母分数の大小を比べたり、たし算やひき算をするには、通分すればよいことが理解できる。【知識・理解】	・11ます ・水樽	
		練習	1	・異分母分数(真分数)のたし算・ひき算をする。	少人数	「倍分と約数」 ・倍数、公約数、最大公約数、約数、公約数、最大公約数、素数		・「1」の単位表示の変更についてふれておく。 ・異分母分数の加減計算は、通分して単位分数をそろえれば計算することができることに気づかせる。 ○計算結果を既約分数に表すとともに計算の習慣を確立。 ・帯分数を仮分数に直せば計算できるが、帯分数は整数と真分数の和で表されていることをとらえ、計算できるように気づかせる。	・異分母分数のたし算やひき算を意図的に解こうとする。【関・意・態】 ・異分母分数のたし算やひき算は、分母をそろえれば既習の計算と同じと考えることができる。【考え方】 ・異分母分数の加減ができ、計算結果を約分することができる。【技能】 ・帯分数を含む異分母分数のたし算やひき算の計算をすることができる。 ・異分母分数の大小を比べたり、たし算やひき算をするには、通分すればよいことが理解できる。【知識・理解】	
			1	・学習内容を確実に身に付ける。	少人数					
3	分数のかけ算・わり算 (3)	1	・分数のかけ算の意味をつかみ分数×整数の立式の意味と、面積図を用いての計算の方法を理解する。 ・分数×整数の計算の仕方や、途中で約分する計算の仕方を理解する。	少人数			・面積図の色塗りやさせること、分数×整数の意味の徹底を図る。 ・○□を使って、分数を整数でわるための計算の方法を式で表し、計算の仕方を一般化させる。 ○計算の結果を約分する概念と、計算の途中で約分する概念を対比させ後者の方がより簡単にまちがいが少ないことに気づかせる。	・分数に整数をかけたり分数を整数でわったりすることの意味を考慮することができる。【考え方】 ・分数に整数をかけたり分数を整数でわったりすることの意味を理解することができる。【知識・理解】 ・分数×整数、分数÷整数の計算の仕方を理解し、計算することができる。	・面積図(児童用、取扱指示用) 色鉛筆	
		1	・分数のわり算の意味をつかみ分数÷整数の立式の意味と、面積図を用いての計算の方法を理解する。	少人数						
4	分数と小数・整数の関係 (3)	1	・整数の除法の結果を分数で表すことの意味について理解し、商を分数で表す。	少人数				・分数を量としてとらえ、小数では表せない割り切れないわり算を正確に表すことができるように気づかせる。 ・分数が小数とどのような関係にあるか、又、循環小数があることに気づかせ、どう処理すればよいかを考えさせる。 ○小数と分数、整数と分数の関係について、小数、小数×整数、分数の関係を十分理解できる。	・整数の除法の結果を分数で表すこと、分数を小数に小数を分数に表すことが手順よく正確にできる。【関・意・態】 ・整数の除法の結果を分数で表すことや、分数を小数に小数を分数に表すことが手順よく正確にできる。【技能】 ・整数の除法の結果を分数で表すことや、分数と小数・整数の関係を十分に理解できる。【知識・理解】	・11ます ・水樽
		1	・分数の第二義(a÷b=a/b)を使って、分数を小数で表す。	少人数						
		1	・小数と分数、整数と分数との関係について考え、小数や整数を分数で表し、分数についての理解を深める。	少人数						
5	まとめ (2)	1	・たしかめ道場 4観点に基づく評価とふりかえり	少人数						
		1	・評価テスト							